

明橋大二さんが語る

HSC（ひといちばい敏感な子）と

コロナ禍のこどもたち

2021年10月1日（金）14:00～16:00

受付 13:30 から

和泉シティプラザ地下1階・多目的室

泉北高速鉄道・和泉中央駅より 200m

参加費無料

定員：50名

対象：15歳以上

中学生は保護者同伴で参加できます。申込み時にお知らせください。



明橋大二さん(著)・太田知子さん(イラスト)・発行:1万年堂出版

【講師プロフィール】

明橋大二（あけはしだいじ）さん

昭和34年、大阪府生まれ。京都大学医学部卒業。子育てカウンセラー・心療内科医。国立京都病院内科、名古屋大学医学部付属病院精神科、愛知県立城山病院をへて、真生会富山病院心療内科部長。児童相談所嘱託医、NPO法人子どもの権利支援センターぱれっと理事長。専門は精神病理学、児童思春期精神医療。

申込み・詳細は裏面をご覧ください。

2020年より世界的に流行してきた新型コロナウイルスにより、日常生活が一変しました。こどももおとなもいろいろな制約や我慢を強いられてきたかと思います。新型コロナウイルスのことがなくても、生きていくなかでつらいこと、しんどいことがあります。近年はHSC・HSP（敏感なこども・敏感な人間）について、だんだんと理解されてきましたが、もっともっと知ってほしいと思い、このたび明橋大二さんにお話していただくことにいたしました。子どもの権利条約・自己肯定感についてもお話していただきます。

明橋大二さんの出版物の一部ですが、当日会場で陳列します。

お手にとってご覧いただけます。

『子育てハッピーアドバイス』『忙しいパパのための子育てハッピーアドバイス』

『子育てハッピーアドバイス 大好き！が伝わるほめ方・叱り方』

『0～3歳のこれで安心子育てハッピーアドバイス』

『3～6歳のこれで安心子育てハッピーアドバイス』

『見逃さないで！子どもの心のSOS』

『親と子の心のパイプは、うまく流れていますか？』

『HSCの子育てハッピーアドバイス』

(以上1万年堂出版)

翻訳書『ひといちばい敏感な子(HSC)』（青春出版社）

『ひといちばい敏感なあなたが人を愛するとき』（青春出版社）



いずみこども AID

こどもの声を聴く「チャイルドラインいずみ」を和泉市と協働で運営、また「こどもの居場所 CoCo」と保護者の語らいの場「CoCo de おしゃべり」を運営しています。



- ・ 講座当日午前 11 時現在、大阪府または泉州地域に暴風警報発令の場合は中止いたします。
- ・ 新型コロナウイルスなどの影響で、中止になる場合があります。
- ・ 感染防止対策のため、入室時に検温・アルコール手指消毒をお願いする場合があります。
- ・ 受講中はマスクの着用をお願いします。
- ・ メールでお申込みの方はお名前（ふりがな）・電話番号を明記のうえ、返信メールが受信できるようあらかじめ設定をお願いします。（電話に出られない場合がありますので、なるべくメールでお申込みください）
- ・ 申込み後 3 日以内に受付完了メールを送付します。受付完了メールが届かない場合は、受付ができていない場合があります。受付完了メールが届かない場合は「いずみこども AID」までお問合せください。

申込み・問い合わせ・いずみこども AID
 izumikodomoaid@gmail.com
 070-8467-2747

